

公明党の衆議院議員、富田茂之と申します。去年、ここで金田勝年先輩の法務大臣就任祝賀会が催されたときに、蓼沼学長から「富田さん、国立大学の運営費交付金を減らさないでくれ」という陳情を受けました。流れとしては平成16年以降、1兆2千億円台あったのが、1兆円ぎりぎりのところまでずっと下がってきていましたので、学長に頼まれても無理だと思っていたのですが、何とか25億円ですけれども、プラスにすることができましたので、まずはご報告をさせていただきます。(拍手)

1兆970億円ということで、昨年度から平成29年度に向けて増やすことができました。ぜひ一橋大学を中心に、国立大学のほうでこの運営費交付金を使っていただければと思います。

私は平成5年に初当選させていただいて以来、奨学金の拡充ということを一つのテーマとしてずっと24年間取り組んできました。昨年は給付型奨学金に風穴をあけることができました、この平成29年度予算の中に、初年度は2、800人ですけれども、住民税非課税世帯のお子さんに給付型の奨学金を支給することができますようになりました。平成30年度には2万人規模にするということ、しっかり財源も手当てできましたので、ぜひご報告をさせていただきたいと思います。また国立大学の授業料免除枠も2、000人ですけれども、増やすことができました。

今、公明党の文部科学部会長をやっておりますので、しっかりと一橋大学を支えて行くことができるように、国のほうでも頑張っていきたいと思えます。先輩方、今年1年どうぞよろしくお願いたします。(拍手)